

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	1	選択
担当教員			
永井 正幸、中尾 かつ江、岩田 陽子、辛島 則子、川勝 素子、永井 淳子、中川 美穂、門田 成夫、林 典子、堅田 京子			
火3、火4			
添付ファイル			

科目の概要	毎日の生活の中で歌われる歌、子どもの行事に関連した歌、子どもの好きな動物の歌、季節の変化に合わせた歌など、音楽表現を学ぶ上で欠かせない歌と伴奏を教授する他、楽曲レパートリーの確立を図る。また、声を出したり、からだを使いながら音楽の楽しさを子ども達に伝える表現方法（手を使ったうたあそび、からだを使ったうたあそびなど）を習得するための授業を行う。
授業の内容	<p>第1回 本科目の説明、幼児のための音楽教育について 授業の進め方、学習目標の説明、幼児音楽教育の概要。</p> <p>第2回 弾き歌い学習曲の譜読み、幼児の発達段階と表現 乳幼児の発達と音楽活動の発達の関係について。及びせんせいとおともだち、こいのぼり、おかあさん、あめふりくまのこ、うみ、おばけなんてないさ、とんぼのめがね、Happy Birthday To You、バスごっこ、大きなくりの木の下で、あわてんぼうのサンタクロース、うちゅうせんのうた、コンコンクシヤンのうた、ぞうさん、一年生になったら 以上の弾き歌い楽曲を進度に合わせて、順次譜読みする。</p> <p>第3回 弾き歌い学習曲(歌詞表現) せんせいとおともだち、こいのぼり、おかあさん、あめふりくまのこ、うみ、おばけなんてないさ、とんぼのめがね、Happy Birthday To You、バスごっこ、大きなくりの木の下で、あわてんぼうのサンタクロース、うちゅうせんのうた、コンコンクシヤンのうた、ぞうさん、一年生になったら 以上の弾き歌い楽曲を進度に合わせて、順次譜読みすると共に、歌詞の内容を考察する。</p> <p>第4回 うたあそび、弾き歌い学習曲(リズム) せんせいとおともだち、こいのぼり、おかあさん、あめふりくまのこ、うみ、おばけなんてないさ、とんぼのめがね、Happy Birthday To You、バスごっこ、大きなくりの木の下で、あわてんぼうのサンタクロース、うちゅうせんのうた、コンコンクシヤンのうた、ぞうさん、一年生になったら 以上の弾き歌い楽曲を進度に合わせて学ぶ。うたあそびでは、声の出し方や強弱の使い方など、細かな表現を工夫しながら子ども達が楽しむことのできる表現方法について学ぶ。</p> <p>第5回 手を使ったうたあそび、弾き歌い学習曲複数曲譜読み 弾き歌い学習曲を複数曲譜読みする。また、手を使ったうたあそびでは、複数曲を学び、レパートリーを増やす。</p> <p>第6回 体を使ったうたあそび、弾き歌い学習曲(曲想表現) 弾き歌い学習曲の歌詞や演奏表現について考察する。体を使ったうたあそびでは、楽曲のイメージに合った表現方法について学ぶ。</p> <p>第7回 うたあそびのまとめ、既習曲の確認 これまで学習した弾き歌い楽曲の復習、及びうたあそびのレパートリー確立。</p> <p>第8回 行事の歌を中心に 「こいのぼり」や「あわてんぼうのサンタクロース」などの行事の歌を中心に学ぶ。</p> <p>第9回 季節の歌を中心に 「うみ」や「とんぼのめがね」などの季節の歌を中心に学ぶ。</p> <p>第10回 動物の歌を中心に 「あめふりくまのこ」「ぞうさん」などの動物の歌を中心に学ぶ。</p> <p>第11回 既習曲の確認(レパートリーを広げる) これまで学習した弾き歌い楽曲を復習すると共に、レパートリーを確認する。</p> <p>第12回 実技試験曲の選択・譜読み 弾き歌い試験曲を選択、譜読み・教材研究を進める。</p> <p>第13回 実技試験曲(練習方法の研究) 弾き歌い試験曲の練習方法を学ぶ他、弾き歌い楽曲の演奏前に導入活動として、うたあそびなどを組み合わせる方法について学ぶ。</p> <p>第14回 実技試験曲(曲想表現・暗譜) 弾き歌い試験曲を暗譜で演奏できるようにする。弾き歌い楽曲と、その導入活動を合わせた全体構成について学ぶ。</p> <p>第15回 実技試験曲の仕上げ、本授業のまとめ 保育現場における実践を想定しながら、弾き歌い試験曲と、その導入活動を合わせた全体構成をまとめる。</p> <p>定期試験</p>

学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに受けとめられ、子どもを導くことのできる表現力、指導力の基礎を修得することができる。 ・うたあそび・弾き歌い曲などのレパートリーを増やすことができる。
授業の方法	実技形式。90分の授業を歌唱グループとピアノグループに分け、2教室を使用しながら交互に授業を進める。
成績評価の方法	実技試験(定期試験)と平常点による評価。割合は、定期試験80%・平常点20%とする。
教科書・テキスト	「幼稚園教諭・保育士養成課程 幼児のための音楽教育」 神原雅之 鈴木恵津子 監修・編著 教育芸術社
参考書	「こどものうた200」 小林美実 編著 チャイルド本社
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習する楽曲について、事前に譜面に書いてあることを十分に予習した上で授業に臨むこと。 ・楽曲表現を大切に、歌とピアノパートのバランスを意識しながら練習する。 ・楽曲理解を深めるためにも、資料収集を行い、教材研究を行うこと。
履修上の留意事項	
オフィスアワー	木曜日2限
担当教員への連絡方法	4-603 研究室 大学メールアドレス:m-nagai@osaka-aoyama.ac.jp
その他	